

# かさおか

発行所

天理教笠岡大教会

かさおか編集掛  
笠岡市用之江377  
郵便番号714-0066  
(0865)

電話 66-1311  
FAX 66-1314



## 香地華分教会

大正14年9月9日 設立  
昭和44年10月27日 移転改称  
昭和44年11月8日 落成奉告祭

本年の活動目標

## 「おぢぼがえり」

- ・「喜びいっぱいのおたすけ」を目指し、さあ、おぢぼに帰ろう。
- ・「人だすけのおぢぼがえり」を通して、ぢぼ一つに心を寄せよう。



**笠岡支部第25回総会  
開催  
婦人会**

婦人会笠岡支部(上原きよ代支部長)

は5月22日、新型コロナウイルスの感  
染対策をする中、対象者を委員部長と  
代表会員1人に制限し、婦人会員139人  
の参加を得て、第25回総会を開催しま  
した。婦人会ではコロナ禍によって活  
動が制限される中も、「ひながたを辿  
り陽気ぐらしの台となりましょう」と  
の成人目標の元、「元をたずねご恩報  
じの日々を」を活動方針に掲げ、何か  
らでも自分にできるご恩報じの実践を  
申し合わせて活動を推し進めてきまし  
た。

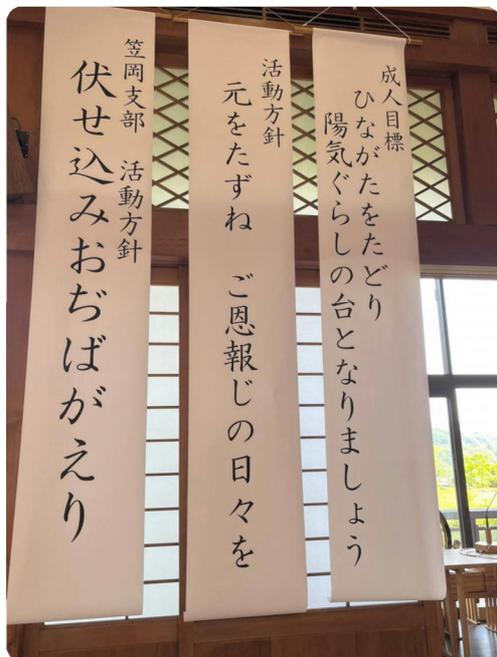
当日は新緑の香  
る、心地よい風が吹  
く素晴らしいお天気  
のなか、午前10時、  
上原きよ代支部長の  
手に合わせて、親神  
様・教祖・祖霊様を礼  
拝し、引き続きいて、  
三代真柱様の「みか  
ぐらうた」の地歌に  
合わせ、座りづとめ

とよろづよ八首を勤めさせていただ  
きました。

式典では大教会長様・前会長様をお  
迎えし、中村理恵委員の「開会の辞」  
に続き、興明委員長・吉岡八恵さん  
による会務報告。

その後の支部長挨拶の冒頭では、婦  
人会本部からのお祝いの言葉を披露さ  
れた後、改めて参加した婦人会員に労  
いの言葉を述べられ、「人数を制限し  
ての総会となったが、久しぶりに大勢  
の委員部長と共に3年に1度の総会を  
開催できたことを大変嬉しく思う」と  
喜びを伝えられました。

また、大教会長様・前会長様のご臨  
席をいただき開催できたこと、今日の  
日を迎えられたのは先人先輩方のご苦



殿内の懸垂幕



座りづとめ



よろづよ八首

心の賜と、謝辞を述べられ、これから  
もしつかりとこの教えを継ぎ、自らの  
心の成人と、まだ教えを知らない人々  
への働きかけの道が途切れる事なく続  
くよう願われ、そのために女性性の徳  
分を生かし、温かさ柔軟さ忍耐強さを  
身に付け、日々育ての上に低い心でそ  
の徳分を發揮させてもらいたい、教祖  
が人を育てる上での心配り、なさり  
方を手本として、教祖のひながた、教  
えをしつかり学び自らも育ちながら努  
めるよう話されました。

続いて、本年4月の本部総会で婦人  
会長様は、歴代真柱様のお言葉を紐解

きながら、「婦人会活動の根本は道の  
子を道の子らしく育て上げること、そ  
の骨折りを惜しみなくやること」とお  
聞かせくださり、そのためには、子供  
を育てる上でのしつかりとした信念、  
育て上げるといふ強い覚悟を持たせて  
いただくことの大切さをお促しくだ  
さった。今こそ道の婦人がその使命で  
ある道の子を道の子らしく立派なよう  
ぼくに育てる上で、どうしたら良いか  
を談じ合い、どの婦人も道の子を道の  
子らしく育てるといふ自覚を持って、  
育てていただけるよう丹精することを  
課題とし、真剣に取り組み、共に歩ん



支部長挨拶

くださる道の台を一人でも多く増やしていきたい、そして何よりもまず日々のご守護への報恩の心をしつかり心に治め、日々のご恩報じを喜びの心から始めさせていただき、これからも皆様と共に教会、家庭を支える道の台として成人させていただきたい、と述べられました。



大教会長様祝辞

続いて大教会長様は、伏せ込みについて分かりやすくお話くださり、「会員の皆様、今年度の笠岡支部の活動方針である『伏せ込みおちばがえり』を軸としておちばに心を繋ぎひのきしんを通して、しっかりとした陽気ぐらしの台となるよう期待したいと、祝辞を述べられました。



誓いのことば

最後に吸江委員長・西村由理子さんが、会員を代表して誓いのことばを述べ、婦人会第104回総会の婦人会長様のお話から、できないことばかりに目を向けるのではなく、今何をすれば良いのかを考え実行に移すことの大切さ、また自身の身上を通して、改めて親神様のご守護、教祖の親心に守られている喜びを実感し、活動方針である「いつもニコニコ婦人会」を胸に、今まで以上にをいがけ・おたすけに励み、共に道の台として歩んでくださる婦人会員を、一人でも多くご守護いただけるよう実働を誓いました。



参加者に配られた弁当など

最後に婦人会歌を黙唱し、海松ヶ岡委員長・森本ひふみさんの閉会の辞をもって閉式しました。  
参加者は、お弁当と味噌汁・お茶、手作りクッキー・お下りのゼリーを受け取って散会。お茶とクッキーには、愛美奥様デザインの可愛いシールが貼られていました。  
各委員部へは、記念品として三味線と胡弓の糸が渡されました。  
総会開催にあたり会場設営や調饌の上に、大教会長様を始め多くの方のお手伝い、ひのきしんをいただきましたこと、紙面をお借りして御礼申し上げます。また、駐車場係として青年会の皆様、受付・託児にひまわり会、青年の皆様にひのきしんいただきました。有難うございました。  
(常任委員 田中つかさ)

# 五月月次祭祭文

これの笠岡大教会の神床にお鎮まり下さいませ  
親神天理王命の御前に 会長上原明勇 慎んで申し上げます

親神様の子供かわいい一条の親心一杯の御守護により 日々は結構に恙なく暮らさせて頂いております 特に今は朝は少し肌寒く感じられませんが 日中は清々しく晴れやかな素晴らしい季節をお与え頂いております事は誠に有難く勿体ない極みでございます 私共はかしまのかりもの喜び感謝の心一杯に朝夕に御礼申し上げますと共に 世界一列を救げたいとの親心にお応えすべく 御恩報じの心で世界たすけのご用の上に努め励まして頂いておりませす

その中にも今日の吉日は此の教会の五月の月次祭を執り行う日柄でございますので 只今からおつとめ奉仕人一同喜び心も一人に明るく陽気に勇んで坐りづとめてをどりを勤めさせて頂きます 御前には今日の日を待ちわびて寄り集いました道の子供達が 相共にお歌を唱和し日頃のご高恩に改めて御礼申し上げる状をご覧下さいまして 親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます

さて今月は直轄教会に巡教をさせて頂きおぼ一つに心寄せるべく人だすけのためのおぢばがえりの実践を通して 教祖百四十年祭の三年千日活动に向かつての成人の歩みを誓い合わせて頂きました 又本日は縦の伝道講習会を開催させて頂きます 道の後継者育成の上に今何をすべきか 少年会本部からお越し頂く講師のお話をしっかりと胸に治めて こともたちへの丹精の糧とさせて頂きたいと存じます 更に又明日には婦人会笠岡支部の総会を開催させて頂きます 人数を制限しての開催となりますが ひながたをたどり 陽気ぐらしの台となるべく 今自分にできるご恩報じの実践を全会員に徹底させて頂く所存でございます

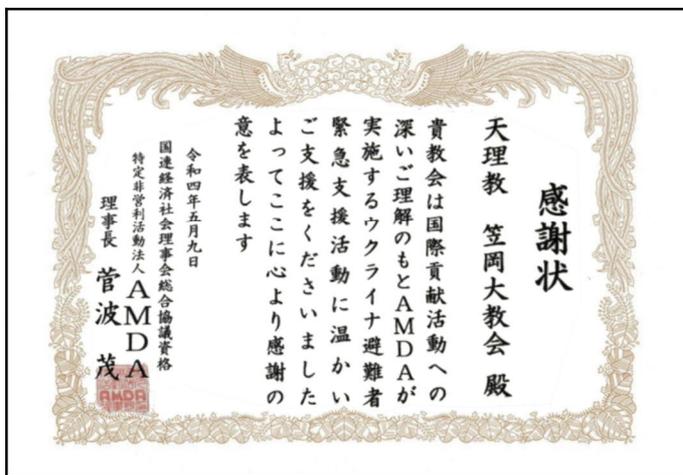
何卒親神様には 陽気ぐらし建設のよふぼくとの自覚を持つてたすけ一条に励む皆の誠真実の心をお受け取り下さいまして 万たすけの上に自由のご守護を賜り 助かりたいから助けたいへと心が変わって人皆助け合う陽気ぐらしの世の状が一日も早く実現しますようお導きの程を 一同と共に慎んでお願い申し上げます

# ご報告

(会長室)

去る4月23日、笠岡大教会に集まった28万1442円のウクライナ救援募金を岡山教区を通して現地で医療活動をしているAMDA(アムダ、岡山を拠点とした国際医療チーム)に届けさせて頂きました。その募金に対してAMDAより感謝状が届きましたのでご報告させて頂きます。

この度の皆様の真実の募金を有難うございました。



## ・詰所からのお願い・

### ●詰所での宿泊・喫食について

- ・詰所で宿泊・喫食される場合は、「教会名・代表者名・泊数・食数」を、**《2日前までには、必ず》**ご連絡ください。

..... **部内教会・信者に徹底願います。**

立教百八十五年 五月月次祭 祭典役割表

胡弓	三味線	琴	小鼓	すりがね	太鼓	拍子木	ちゃんぽん	笛	役割			地方	区分	講話	祭主					
									てをどり	おつとめ	地				扨者	祭主				
佐藤香苗	今川智子	上原順子	岡崎真一	谷内伸之	杉原博之	吉岡壽	佐藤道孝	吉岡誠一郎	前奥様	大教会奥様	上原繁道	前会長様	大教会長様	中村義太郎	田林久嗣	門脇元教	森本忠善	中村道徳	大教会長様	
内海安子	三島照美	岡崎豊子	上原繁次	岡田誠	高木昭祥	森本忠善	虫明立生	岡崎治喜	室悦子	横山小智榮	谷内美知子	山野弘実	三島涉	中村剛	山田敏教	中村道徳	上原志郎	指図方	賛者	
吉岡八恵	田中つかさ	門脇加津	杉原善朗	岡崎真一	内海史郎	渡邊隆夫	赤木素志	浅野明教	山野なつ	中村初美	武内正美	武内清明	今川昌彦	中島誠治	佐藤真孝	上原浩	田中隆之	門脇元教	上原繁次	赤木素志
													縦の伝道講習会	七月講話	武内清明					

大教会だより

◎教会指令◎

◎任命願

神邊分教会

\*前任 小坂静宏

\*新任 岡本善一



岡本善一氏

☆奉告祭 立教185年6月5日

立教185年5月26日承認

◎任命願

上川邊分教会

\*前任 友井正道雄

\*新任 友井正人



友井正人氏

☆奉告祭 立教185年6月11日

立教185年5月26日承認

◎教会長資格検定講習会修了者

立教185年6月17日終講

島中内海史郎

◎本部食堂ひのきしん

自 立教185年5月1日

至 立教185年5月6日

上 下 押尾啓司

自 立教185年5月7日

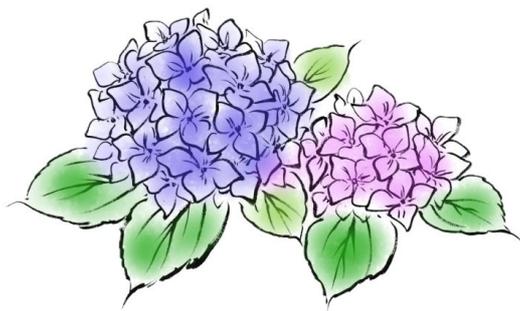
至 立教185年5月10日

上 下 山野弘実

自 立教185年5月11日

至 立教185年5月15日

上 下 西畑珠実



# 立教185年 学生生徒修養会 高校の部

人類のふるさとがばに、全国から多くの友が帰り集い、合宿生活を通して絆を深め、レクチャーや行事の中で陽気ぐらしの御教えを学ぶ機会です。あなたの人生にとって、かけがえのない思い出になるでしょう。

## 募集要項

- ▽期 間・・・令和4年8月8日(月)～8月12日(金)
- ▽受講対象・・・高等学校に在学し、全期間受講できる者。  
(親里管内については天理高校第I部の自宅通学生に限り受講可能です)
- ▽募集人員・・・700名(男子350名、女子350名)
- ▽内 容・・・レクチャー、ひのきしん、おてふり、レクリエーションなど
- ▽集 合・・・8月8日 正午(昼食は済ませてからご集合ください)  
詰所にて受付票を受け取り、受付票に記載されている宿舎に集合してください。
- ▽解 散・・・8月12日 午前10時30分(予定)
- ▽受講御供・・・10,000円 詰所(直属学生担当委員会)に納めてください。
- ▽主な感染症対策
  - ・3密(密閉、密集、密接)を避ける工夫
  - ・「手洗い、うがい」の徹底
  - ・「アルコール消毒液」の設置
  - ・部屋の「換気」の徹底
  - ・「ソーシャルディスタンス」の十分な確保
  - ・各所の「消毒作業」実施
  - ・「検温」(朝夕の2回)の実施
  - ・「食事、入浴」等の感染対策の工夫
  - ・受講2週間前からの検温記録提出

※詳細につきましては、受講願書提出後に資料を郵送しますので、ご確認ください。

## 申し込み

- ▽申込方法・・・以下の書類を調べ、直属教会長の署名・捺印をいただいた後、学生担当委員会事務局に申し込んでください。
  - ・受講願書1通
  - ・返信用封筒1枚(保護者氏名、住所、郵便番号を記入し、84円切手を貼付してください)
- ▽申込期間・・・令和4年5月25日～7月25日  
(事務処理の関係上、願書はなるべく7月18日までに提出してください)

※受講にあたっての詳細及び必要事項は、書面にて7月10日以降、随時保護者宛てに郵送いたします。

Happistでも願書のダウンロード、必要事項の確認ができます。 <https://happist.net>

※受講願書は学生担当委員会事務局、直属学生担当委員会、各教務支庁にあります。

※本人の意志を確認の上、お申し込みください。

※期間中の映像や写真は、印刷物及びインターネットを通じた広報に使用することがありますのでご了承ください。

## 問い合わせ先

天理市守目堂町213-4 おやさとかた真南棟3階 学生担当委員会事務局

《郵便》〒632-8790 天理郵便局私書箱1号

《電話》0743-63-2489(学生担当委員会事務局)/FAX 0743-62-5780



高校の部  
紹介ページ